

公共交通機関の乗継ぎ円滑化等の利便性向上に向けた技術開発を推進するため、「高精度測位技術を活用した公共交通システムの高度化に関する技術開発研究会」を設置する。

○検討内容

- ・ 高精度測位技術の公共交通システムへの適用に係る技術開発
公共交通システムに高精度の位置測位技術を適用し、信頼性の高い位置情報の取得を可能とするための技術開発に係る検討
- ・ 乗継ぎ円滑化等に資する情報の提供等に係る技術開発
交通結節点における乗継ぎ円滑化等に資する一元的な乗継情報の提供等を可能とするための技術開発に係る検討

○構成メンバー

有識者：石田教授（筑波大学）、寺田教授（東京海洋大学）、中村教授（横浜国立大学）、
坂下常務理事（日本情報経済社会推進協会）

運輸事業者等：東京都交通局、東急バス、東京急行電鉄

地方公共団体：渋谷区

国土交通省：大臣官房 技術総括審議官、大臣官房 技術調査課長、
総合政策局技術政策課長、総合政策局公共交通政策部交通計画課長、
国土政策局 国土情報課長、自動車局 旅客課長、
総合政策局 総務課長（併）政策統括官付、国土地理院 企画部長

（事務局）総合政策局技術政策課

※研究会での意見・助言等を踏まえ、具体的な事業内容（技術開発・実証実験の進め方、結果の整理・分析・評価等）等については、有識者・実務者等から構成される「検討チーム」を設置して検討・実施することとする。